

模擬店向け感染症対策マニュアル

1 はじめに

1. この資料は櫻祭に参加する模擬店団体に向けたものです。
2. 安全で円滑な櫻祭を創る上で最低限のルールなどを記載してあります。
櫻祭が終了するまで、大切に保管してください。
3. 原則として、櫻祭において屋外で飲食・品物の販売を行う団体を模擬店団体として定義しています。
4. 配布した全ての書類は全団体が目を通し、理解しているものとして進めていきます。
5. 2021年6月11日現在の暫定版です。今後、更新する度に新しいものを配布又は掲示いたします。

2 目的

このマニュアルは、櫻祭を安全に催行するためには感染防止が重要な課題であるため、模擬店における感染拡大防止の取り組みを規定することを目的とします。

3 感染症対策

接触感染の予防

※是非ご覧ください：<https://www.mhlw.go.jp/content/000501122.pdf>

- ・ 手洗いの徹底
→石鹸やハンドソープを使用し十分にもみ洗いした後、水で流し、清潔なタオルやペーパータオルでよく拭き取って乾かしてください。
- ・ 各模擬店にアルコール消毒液、ペーパータオル設置必須
- ・ こまめな手指の消毒
- ・ 釣銭トレーの使用
- ・ よく触れる箇所の消毒（30分毎のチェック表記入）
- ・ ゲーム屋台で使用した物品は毎回消毒必須
- ・ 模擬店参加時はゴム手袋着用（金銭を触る場合は専用の手袋を着用）
- ・ 営業終了後に消毒作業必須

飛沫感染の予防

- ・ マスクの着用必須
- ・ ソーシャルディスタンスを確保するため、来場者も含めテント内最大3人まで
- ・ 人と人が対面する場所にパーテーション設置
- ・ 来場者整列時、1m以上の十分な間隔を空けて並ぶようバミリを貼る
- ・ 模擬店に並んでいる来場者が多くなりすぎた場合、模擬店団体自ら列整備を行う

- ・ 大声で喋ることはお控えください
- ・ 模擬店テント内飲食禁止

体調管理

- ・ 櫓祭2週間前～櫓祭当日の体調チェックの義務化
- ・ 櫓祭に参加者の名前と連絡先、体調チェック表を櫓祭本部に提出
- ・ 体調の優れない人がいる団体は、その日の営業を停止などの措置

その他

ゴミの分別をしっかりと行っていただきます。仮ゴミ集積場に持ってきた際に分別ができていないと判断した場合、一度模擬店に持ち帰り、再度分別を行っていただきます。ゴミの分別の詳細につきましては、櫓祭が近づいてきたらお伝えします。

櫓祭期間中、以上のことが守られているか櫓祭本部員による見回りを行います。もし改善箇所があればその場で指示を出しますので、指示に従うようお願いいたします。

ご不明な点がございましたら、櫓祭本部管理局または participate@keyakifes.com までお問い合わせください。